

第23回全国消防操法大会に柏原市消防団が出場しました。

平成24年10月7日（日）東京臨海広域防災公園（東京都江東区）において、第23回全国消防操法大会（消防庁、財団法人日本消防協会 主催）が行われました。

この大会は2年に1回開催され、各都道府県代表のポンプ車の部24団、小型ポンプの部23団計47の消防団が出場し、熱戦が繰り広げられました。

大阪府から代表として、9月に開催された大阪府消防操法訓練大会小型ポンプの部で優勝された柏原市消防団が小型ポンプの部に出場しました。

現在、柏原市消防団は阪本幸重消防団長以下、4分団、団員定数140名で構成されております。

消防力向上を目的とした訓練を定期的を実施しており、また、地域での自主防災訓練にも指導する立場で積極的に参加し地域防災力の向上に取り組んでおられます。

今回出場の手前は、堅下地区の第2分団から選出し、平均年齢48歳で毎週3回の厳しい訓練に取り組んできました。

結果、惜しくも入賞とはなりませんでした、大阪から駆け付けた応援に応えるように日頃の訓練の成果を発揮されました。

○激励会 9月26日（水）柏原市役所別館前にて



大阪府消防協会 秋田会長より激励

○大会当日



出場選手		
担当	氏名	
指揮者	藤井	公穂
1番員	杉野	宣彦
2番員	大谷	寛
3番員	佐藤	博史
補助員	小泉	要治